

作成日 2018年10月23日
 改定日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 日本ニューマチック工業(株) ニューマチックオイル エアゾール缶

会社名 : エヌ・ケイ・ケイ株式会社
 住所 : 兵庫県姫路市安富町狭戸117
 電話番号 : 0790-66-3625
 FAX番号 : 0790-66-3650
 担当部門 : 品質保証部
 緊急連絡先 : 同上

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

可燃性／引火性エアゾール 区分1

環境に対する有害性

可燃性／引火性ガス 区分1

特定標的臓器・全身毒性(単回暴露) 区分2(心臓)、区分3(麻酔作用)

吸引性呼吸器有害性 区分1

※記載がないものは分類対象外または分類できない

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性報 極めて可燃性／引火性の高いエアゾール
 心臓の障害のおそれ
 眠気又はめまいのおそれ
 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き

安全対策 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
 容器:使用後穴をあけたり燃やしたりしないこと。
 裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
 ガス/スプレーの吸入を避けること。
 吸入・飲み込んだ場合は、直ちに医師に連絡すること。

保管 施錠して保管すること。
 日光から遮断し、40℃を超える場所に暴露しないこと。
 涼しい所／換気の良い場所で保管すること。

廃棄 内容物/容器を、現地／地域／国／国際法律に従って適切な処理すること。
 具体的には、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

想定される非常事態の概要

熱により容器が爆発することがある。

3. 組成、成分情報

単一成分・混合物の区別 混合物

成分	含有量(容量%)	CAS番号
原液 (石油系潤滑油、潤滑油添加剤)	25～35	企業秘密
プロパン	65～75	74-98-6
ブタン		ノルマルブタン106-97-8 イソブタン75-28-5

危険有害成分

化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当
 労働安全衛生法 : 表示対象物質 政令番号 第168号 鉱油
 : 通知対象物質 政令番号 第168号 鉱油
 毒物劇物取締法 : 非該当

4. 応急処置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

皮膚を石鹸と水で洗うこと。症状が悪化したり継続したりする場合は医師の手当を受けること。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄すること。直ちに医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。直ちに医師の手当てを受けること。

最も重要な徴候及び症状に関する簡潔な情報

飲み込むと下痢、嘔吐することがある。眼に入ると炎症・皮膚に触れると炎症を起すことがある。
 ミスト・蒸気を吸入すると気分が悪くなることもある。

医師に対する特別な注意事項

症状に応じて処置すること。

5. 火災時の措置

消火剤

霧状の強化液。泡消火剤。粉末消火剤。二酸化炭素(CO₂)。乾燥砂。

火災時の特有の危険有害性

加熱および火災により有害な蒸気／ガスが生成されることがある。
 加熱により容器が爆発する恐れがある。

特定の消火方法

水を消火に用いてはならない。
 可燃性のものを周囲から早く取り除く。
 指定の消火剤を使用すること。
 消火活動は風上より行う。
 初期火災には粉末、二酸化炭素、乾燥砂等を用いる。
 大規模火災には泡消火剤を用いて空気を遮断する。
 高温にさらされる密封容器は水を掛けて冷却する。

消火を行う者の保護

適切な保護具(耐熱性着衣)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

作業の際は適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。

環境に対する注意事項

河川等に排出され、環境への影響を起こさないよう注意する。

除去方法

付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を速やかに取り除く。

着火した場合に備えて適切な消火器を準備する。

衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。

乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させ、大量の場合は盛り土で囲って流出を防止する
容器からの漏れが止まらないときは、開放された危険性のない場所に運び出し放出する。

漏出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。

付着物、廃棄物等は関係法規に基づいて処置をする。

風上から作業し、風下の人を退避させる。

二次災害の防止策

事故の未然及び拡大防止を図る目的で、速やかに関係機関へ通報する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 換気の良い場所で取り扱う。

指定数量以上の量を取扱う場合には、法で定められた基準に満足する製造所、貯蔵所、取扱所で行う。

周囲での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。

静電気対策のため装置等は接地し、電気機器類は防爆型(安全増型)のものとする。

取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

取扱い場所の近くに緊急時に洗顔及び身体洗浄を行うための設備を設置する。

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

休憩場所には手袋等の汚染された保護具を持ち込んで서는ならない。

皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らないよう適切な保護具を着用する。

作業には換気の良いところでのみ取り扱うこと。

密閉された場所での作業には、十分な局所排気装置を付け適切な保護具を着けて作業すること。

注意事項 発散したミストや蒸気(粉じん)を吸い込まないようにする。

屋外での取扱いは、できるだけ風上から作業する。

火気のある所では取り扱わないこと。

40℃以上の所では取り扱わないこと。

30秒以上の連続使用をしないこと。

直射日光の当たる所や火気熱源の近くに置かないこと。

食品、人体に向けて使用しない。

安全取り扱い 容器を転倒させ、衝撃を加え、又は引きずる等の粗暴な取扱いをしない。

注意事項

保管

適切な保管 直射日光を避ける。

条件 40℃以上の所や直射日光のあたる場所に保管しないこと。

火気、熱源から遠ざける。

通気の良い場所で容器を密閉し冷暗所に保管する。

水分や湿気の多いところに保管すると容器が腐食されて破裂の恐れがあるので注意すること。

長期間の保管を避ける。

安全な容器 特に無し

包装材料

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

取扱い設備は防爆型を使用する。
 排気装置を付けて蒸気が滞留しないようにする。
 取扱い場所の近くには高温、発火源となるものが置かれないような設備とすること。
 屋内作業の場合は、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置などにより作業者が暴露から避けられるような設備とすること。

管理濃度

物質名	管理濃度	許容濃度(ACGIH)
プロパン	データなし	TWA 1,000ppm
ブタン	データなし	TWA 1,000ppm
原液	データなし	TWA 3mg/m ³ (鉱油ミストとして)

保護具

呼吸器の保護具 有機ガス用防毒マスク
 手の保護具 耐溶剤性手袋
 目の保護具 普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型
 皮膚及び身体の保護具 長袖作業服等
 適切な衛生対策 作業中は飲食、喫煙をしない。マスク等の吸着剤の交換は、定期又は使用の都度行う。

9. 物理的及び化学的性質

	原液	噴射剤		
		プロパン	ノルマルブタン	イソブタン
外観	淡黄色液体	無色液化ガス	無色液化ガス	無色液化ガス
臭気	鉱物油臭	無臭	無臭	特徴的な臭気
pH	データなし	データなし	データなし	データなし
沸点		-42°C	-0.5°C	-12°C
融点	データなし	-189.7°C	-138°C	-160°C
引火点	130°C以上	-104°C	-60°C	<-56°C
燃焼又は爆発範囲				
下限	1vol% ※推測値	2.1vol%	1.8vol%	1.8vol%
上限	7vol% ※推測値	9.5vol%	8.4vol%	8.4vol%
蒸気圧(Kpa)	データなし	840(20°C)	213.7(21.1°C)	304(20°C)
蒸気密度	データなし	1.8988kg/m ³	2.5436kg/m ³	2.8265kg/m ³
液密度	0.85~0.88g/m ³ (15°C)	0.581kg/L	0.601kg/L	0.594kg/L
溶解性	水に不溶	0.007g/100ml(水20°C)	0.0061g/100ml(水20°C)	水に不溶
オクタノール/水分配係数	データなし	log Pow=2.36	log Pow=2.89	log Pow=2.8
分解温度	データなし	データなし	データなし	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性 通常の条件では安定(原液)。高温の物体と接触、火花、裸火により発火する(LPG)。
 反応性 強酸化剤との接触を避ける(原液)。
 危険有害反応可能性 燃焼等により一酸化炭素や硫黄酸化物が発生する可能性がある(原液)。
 強酸化剤、アセチレン、ハロゲン、窒素化合物と反応し、火災や爆発の危険をもたらす(LPG)。
 避けるべき条件 ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質と接触しないよう注意する。
 高温の物体、火花、裸火、静電気。
 混触危険物質 強酸化剤、アセチレン、ハロゲン、窒素化合物、火気等。
 危険有害な分解生成物 加熱又は燃焼により、硫黄酸化物や、一酸化炭素、二酸化炭素などの有害ガスが発生する。

11. 有害性情報

物質名	急性毒性 (経口)	急性毒性 (経皮)	急性毒性 (吸入)	皮膚腐食性 /刺激性	眼に対する重 篤な損傷性/眼 刺激性	呼吸器感作性 又は皮膚感作 性
原液	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	区分外
LPG	区分外	区分外	区分外	区分外	分類できない	データなし

物質名	生殖細胞 変異原性	発がん性	生殖毒性	特定標的臓器/ 全身毒性(単回 暴露)	特定標的臓器/ 全身毒性(反復 暴露)	呼吸性呼吸器 有害性
原液	区分外	区分外	分類できない	区分外	分類できない	区分1
LPG	分類できない	データなし	分類できない	区分2(心臓) 区分3(麻酔作 用)	分類できない	分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性/分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意

火気のない屋外で、完全に空になるまで噴射してから廃棄する。
穿孔、焼却、圧潰してはならない。
廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。
内容物/容器は、地域/地方/国/国際法律に従って処理する。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上輸送	消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	船舶安全法等に定められている運送方法に従う。
航空輸送	航空法等に定められている運送方法に従う。

国際規制

国連分類	クラス2.1 引火性ガス(エアゾール)
国連番号	UN1950 (エアゾール)
容器等級	該当しない

15. 適用法令

高圧ガス保安法
適用除外

消防法
危険物第4類第3石油類 危険等級Ⅲ(非水溶性)

労働安全衛生法
表示対象物質 (鉱油)
通知対象物質 (鉱油・ブタン)

有機溶剤中毒予防規則
該当しない

化学物質管理促進法(PRTR法)
該当しない

毒物及び劇物取締法
該当しない

水質汚濁防止法
油分排出規制

下水道法
鉱油類排出規制

廃棄物処理法
産業廃棄物規制

16. その他

引用文献 : 1) ヤナセ製油(株) 安全データシート
2) 岩谷産業(株) 安全データシート
3) JIS Z 7253

記載内容の取扱い : 記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の手扱いを対象としたものですから特別な扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱いください。危険性有害性の情報は必ずしも十分とは言えませんので、本SDS以外の資料や情報も十分にご確認の上、ご利用くださいますようお願いいたします。